



平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年4月27日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6111 URL <http://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山口 央
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 神谷 真二 TEL 0561-52-5300
 定時株主総会開催予定日 平成29年6月28日 配当支払開始予定日 平成29年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 平成29年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期の業績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	13,208	8.3	401	△15.5	474	△11.7	292	△16.6
28年3月期	12,200	△4.1	475	△20.4	538	△17.1	350	△14.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	10.29	—	2.2	2.4	3.0
28年3月期	12.33	—	2.7	2.9	3.9

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 一百万円 28年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	19,867	13,607	68.5	478.46
28年3月期	18,950	13,112	69.2	461.01

(参考) 自己資本 29年3月期 13,607百万円 28年3月期 13,112百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	845	△1,174	△180	4,202
28年3月期	942	△961	△185	4,712

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期	—	—	—	6.00	6.00	170	48.7	1.3
29年3月期	—	—	—	6.00	6.00	170	58.3	1.3
30年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00		74.2	

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,300	7.4	160	△26.9	190	△26.6	120	△29.8	4.22
通期	13,400	1.5	300	△25.2	360	△24.1	230	△21.2	8.09

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 11「3. 財務諸表及び主な注記(5) 財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

29年3月期	30,887,396株	28年3月期	30,887,396株
29年3月期	2,448,272株	28年3月期	2,444,513株
29年3月期	28,441,391株	28年3月期	28,445,391株

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(表示方法の変更)	11
(追加情報)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善が続き、緩やかな回復基調を示したものの、アジア新興国等の景気下振れのリスクや、英国のEU離脱問題、米国の新政権発足の影響による海外経済の不確実性の高まり等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社は、営業活動の強化を図るとともに、一層の生産性の向上やコスト削減の徹底等に注力し、業績の向上に努めてまいりました結果、売上高は132億8百万円と前期比8.3%増加したものの、利益面につきましては、平成28年12月に神戸工場を開設したことに伴う固定費の増加等から、営業利益は4億1百万円と前期比15.5%の減少、経常利益は4億7千4百万円と前期比11.7%の減少、当期純利益は2億9千2百万円と前期比16.6%の減少となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[精密加工事業部]

精密加工事業部における当期の売上高は、72億2百万円と前期比3.8%の減少となり、その内容は以下のとおりです。

①精密金属加工品

当期の売上高は、水晶振動子関連部品及び文具関連部品は減少したものの、カーエアコン用部品等の自動車関連部品が増加したことから、37億2千7百万円と前期比0.7%の増加となりました。

②小口径銃弾

当期の売上高は、政府の予算執行を受け、34億7千5百万円と前期比8.1%の減少となりました。

[機械事業部]

機械事業部における当期の売上高は、60億5百万円と前期比27.3%の増加となり、その主な内容は以下のとおりです。

①プレス機械

当期の売上高は、主にリチウムイオン電池缶製造用プレスの中国向け輸出が増加したことから、22億9千2百万円と前期比42.7%の増加となりました。

②自動機・専用機

当期の売上高は、自動車関連向けが増加したことから、17億8千8百万円と前期比43.1%の増加となりました。

③航空機部品

当期の売上高は、旅客機用部品が増加したことから、10億6千1百万円と前期比9.7%の増加となりました。

④ばね機械

当期の売上高は、輸出が減少したものの、政府のものづくり補助金が国内向けの売上増に寄与した結果、8億円と前期比2.0%の増加となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末の総資産は、前期末より9億1千6百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券(関係会社株式含む)が5億8千5百万円及び売上債権が5億6千3百万円増加したことによるものです。負債につきましては、4億2千2百万円の増加となりました。これは主に、未払金が2億2千4百万円減少したものの、仕入債務が3億5千9百万円及び繰延税金負債が1億3千万円増加したことによるものです。純資産につきましては4億9千4百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が3億7千3百万円及び繰越利益剰余金が1億2千2百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は42億2百万円となり、前期末より5億1千万円減少しました。

各キャッシュフローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は8億4千5百万円となりました。これは主に、売上債権で5億6千3百万円増加により資金が減少したものの、減価償却費で7億5千2百万円及び税引前当期純利益で4億7千4百万円計上したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は11億7千4百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得で10億7千7百万円支出したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1億8千万円となりました。これは主に、配当金で1億7千万円支出したことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
自己資本比率 (%)	69.1	69.0	69.2	69.2	68.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	37.3	31.0	42.7	31.5	32.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.7	1.0	0.8	1.0	1.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	84.4	153.4	175.9	166.9	175.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、雇用・所得環境に改善傾向が続き回復基調をとるものの、海外経済が不透明な状況にあるなか、先行きを楽観視できない状況が続くものと思われま。

このような状況の中、次期の業績見通しにつきましては、売上高134億円、営業利益3億円、経常利益3億6千万円、当期純利益2億3千万円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,212,485	4,702,379
受取手形	124,841	212,593
電子記録債権	799,907	1,171,191
売掛金	2,439,820	2,544,061
製品	172,474	122,253
仕掛品	1,562,672	1,863,145
原材料及び貯蔵品	521,797	520,833
前払費用	18,290	24,976
繰延税金資産	96,655	112,608
その他	16,516	30,942
貸倒引当金	△7,500	△7,700
流動資産合計	10,957,961	11,297,285
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,407,302	6,594,170
減価償却累計額	△4,583,626	△4,646,183
建物(純額)	1,823,675	1,947,986
構築物	1,061,645	1,089,728
減価償却累計額	△871,127	△891,542
構築物(純額)	190,517	198,186
機械及び装置	13,736,146	13,968,306
減価償却累計額	△12,011,343	△12,245,674
機械及び装置(純額)	1,724,803	1,722,632
車両運搬具	158,454	167,014
減価償却累計額	△136,380	△140,512
車両運搬具(純額)	22,073	26,501
工具、器具及び備品	1,608,414	1,606,781
減価償却累計額	△1,463,765	△1,472,743
工具、器具及び備品(純額)	144,648	134,038
土地	801,816	797,951
リース資産	51,532	51,532
減価償却累計額	△35,348	△41,733
リース資産(純額)	16,184	9,798
建設仮勘定	140,036	51,291
有形固定資産合計	4,863,754	4,888,386

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	106,074	93,155
リース資産	6,908	4,302
その他	1,871	1,854
無形固定資産合計	114,854	99,311
投資その他の資産		
投資有価証券	2,305,843	2,631,997
関係会社株式	549,344	809,079
破産更生債権等	1,177	884
長期前払費用	33,833	15,957
その他	124,931	125,056
貸倒引当金	△1,177	△884
投資その他の資産合計	3,013,953	3,582,090
固定資産合計	7,992,561	8,569,788
資産合計	18,950,522	19,867,074
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,678,211	1,823,592
買掛金	902,234	1,116,299
短期借入金	900,000	900,000
リース債務	9,575	8,123
未払金	594,966	370,478
未払費用	163,746	164,563
未払法人税等	90,939	188,801
前受金	11,676	79,439
預り金	20,880	21,476
賞与引当金	213,472	239,239
役員賞与引当金	21,569	20,772
流動負債合計	4,607,272	4,932,786
固定負債		
リース債務	15,126	7,002
繰延税金負債	336,022	466,055
退職給付引当金	746,539	722,682
その他	132,969	131,473
固定負債合計	1,230,658	1,327,213
負債合計	5,837,930	6,260,000

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金		
資本準備金	3,468,202	3,468,202
資本剰余金合計	3,468,202	3,468,202
利益剰余金		
利益準備金	449,500	449,500
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	3,805	3,606
別途積立金	2,392,500	2,392,500
繰越利益剰余金	1,492,115	1,614,223
利益剰余金合計	4,337,920	4,459,830
自己株式	△343,768	△344,600
株主資本合計	11,637,771	11,758,849
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,474,820	1,848,225
評価・換算差額等合計	1,474,820	1,848,225
純資産合計	13,112,591	13,607,074
負債純資産合計	18,950,522	19,867,074

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	12,200,059	13,208,252
売上原価		
製品期首たな卸高	286,855	172,474
当期製品製造原価	10,236,743	11,304,304
合計	10,523,598	11,476,779
他勘定振替高	10	302
製品期末たな卸高	172,474	122,253
製品売上原価	10,351,113	11,354,223
売上総利益	1,848,946	1,854,029
販売費及び一般管理費		
役員報酬	127,628	127,995
給料手当及び賞与	435,715	450,023
賞与引当金繰入額	39,270	45,315
役員賞与引当金繰入額	21,569	20,772
退職給付費用	29,691	24,591
減価償却費	39,139	35,522
その他	680,711	748,300
販売費及び一般管理費合計	1,373,726	1,452,520
営業利益	475,219	401,508
営業外収益		
受取利息	845	848
受取配当金	41,059	43,610
固定資産賃貸料	36,974	39,387
その他	10,787	16,398
営業外収益合計	89,666	100,244
営業外費用		
支払利息	5,646	4,816
固定資産賃貸費用	20,574	20,587
その他	645	1,435
営業外費用合計	26,866	26,839
経常利益	538,018	474,913
税引前当期純利益	538,018	474,913
法人税、住民税及び事業税	84,953	190,919
法人税等調整額	102,351	△8,573
法人税等合計	187,304	182,346
当期純利益	350,714	292,567

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧 縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	3,913	2,392,500	1,311,978	4,157,892
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩					△108		108	-
剰余金の配当							△170,687	△170,687
当期純利益							350,714	350,714
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△108	-	180,136	180,027
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	3,805	2,392,500	1,492,115	4,337,920

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△342,480	11,459,031	1,541,252	1,541,252	13,000,284
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
剰余金の配当		△170,687			△170,687
当期純利益		350,714			350,714
自己株式の取得	△1,287	△1,287			△1,287
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			△66,432	△66,432	△66,432
当期変動額合計	△1,287	178,739	△66,432	△66,432	112,307
当期末残高	△343,768	11,637,771	1,474,820	1,474,820	13,112,591

当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産圧 縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	3,805	2,392,500	1,492,115	4,337,920
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩					△198		198	-
剰余金の配当							△170,657	△170,657
当期純利益							292,567	292,567
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△198	-	122,108	121,910
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	3,606	2,392,500	1,614,223	4,459,830

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△343,768	11,637,771	1,474,820	1,474,820	13,112,591
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
剰余金の配当		△170,657			△170,657
当期純利益		292,567			292,567
自己株式の取得	△832	△832			△832
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			373,404	373,404	373,404
当期変動額合計	△832	121,077	373,404	373,404	494,482
当期末残高	△344,600	11,758,849	1,848,225	1,848,225	13,607,074

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	538,018	474,913
減価償却費	686,224	752,886
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,187	△93
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△77,523	25,766
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△929	△797
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△21,633	△23,857
受取利息及び受取配当金	△41,904	△44,458
支払利息	5,646	4,816
売上債権の増減額 (△は増加)	494,834	△563,276
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△36,803	△249,288
仕入債務の増減額 (△は減少)	△24,998	422,204
その他	△499,268	128,295
小計	1,018,475	927,113
利息及び配当金の受取額	41,904	44,458
利息の支払額	△5,646	△4,816
法人税等の支払額	△112,250	△121,140
営業活動によるキャッシュ・フロー	942,484	845,615
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△814,650	△1,077,554
無形固定資産の取得による支出	△39,291	△22,915
投資有価証券の取得による支出	△6,309	△106,462
投資有価証券の売却による収入	-	22,186
その他	△1,646	9,833
投資活動によるキャッシュ・フロー	△961,896	△1,174,911
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,287	△832
配当金の支払額	△169,995	△170,932
その他	△13,850	△8,992
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185,132	△180,757
現金及び現金同等物に係る換算差額	142	△51
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△204,403	△510,105
現金及び現金同等物の期首残高	4,916,888	4,712,485
現金及び現金同等物の期末残高	4,712,485	4,202,379

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益への影響は軽微であります。

(表示方法の変更)

(貸借対照表)

前事業年度において、「流動資産」の「受取手形」に含めていた「電子記録債権」は、金額的重要性が増したため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「受取手形」に表示していた924,748千円は、「受取手形」124,841千円、「電子記録債権」799,907千円として組み替えております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当事業年度から適用しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部制を採用しており、各事業部において取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「精密加工事業部」及び「機械事業部」の2つを報告セグメントとしております。

「精密加工事業部」は、精密金属加工品及び小口径銃弾を生産しております。「機械事業部」は、プレス機械、航空機部品及びばね機械等を生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,483,876	4,716,183	12,200,059	-	12,200,059
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	147,010	147,010	△147,010	-
計	7,483,876	4,863,194	12,347,070	△147,010	12,200,059
セグメント利益	791,674	311,257	1,102,932	△627,712	475,219
セグメント資産	4,948,410	4,543,917	9,492,328	9,458,194	18,950,522
その他の項目					
減価償却費	431,620	217,665	649,286	22,490	671,776
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	397,099	1,095,275	1,492,375	8,145	1,500,520

当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,202,618	6,005,633	13,208,252	-	13,208,252
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	5,873	5,873	△5,873	-
計	7,202,618	6,011,507	13,214,126	△5,873	13,208,252
セグメント利益	749,147	288,042	1,037,190	△635,681	401,508
セグメント資産	4,920,768	5,416,500	10,337,269	9,529,805	19,867,074
その他の項目					
減価償却費	411,144	304,374	715,519	21,459	736,979
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	334,959	439,759	774,719	2,864	777,583

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	△627,712	△635,681

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社資産※	9,458,194	9,529,805

※ 報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に現金及び預金、投資
有価証券等が含まれております。

その他の項目

減価償却費

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	22,490	21,459

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の項目

有形固定資産及び無形固定資産の増加額

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社設備投資額※	8,145	2,864

※ 報告セグメントに帰属しない一般管理部門の設備投資額であります。

2. セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	461.01円	478.46円
1株当たり当期純利益金額	12.33円	10.29円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	13,112,591	13,607,074
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	13,112,591	13,607,074
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数(千株)	28,442	28,439

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
当期純利益金額(千円)	350,714	292,567
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	350,714	292,567
普通株式の期中平均株式数(千株)	28,445	28,441

(重要な後発事象)

該当事項はありません。